

CDP水セキュリティ質問書 2022年 変更点

2022年3月



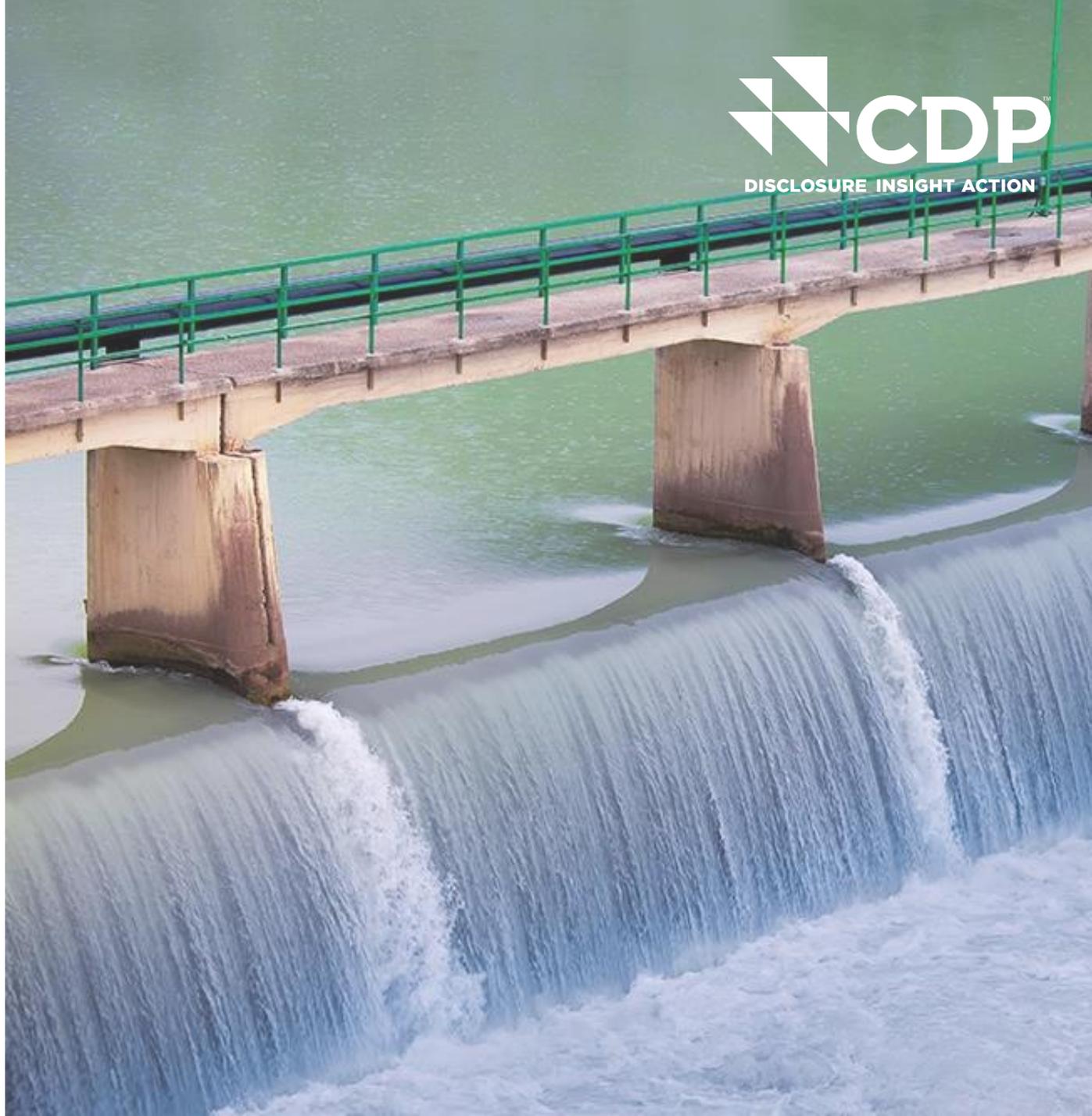
ご注意事項



- ▼ こちらの資料では、質問の変更点について紹介するものです。評価基準の変更点については、こちらの資料では取り上げておりません。
- ▼ こちらの資料では、主要な変更点について取り上げます。軽微な変更点やセクター固有質問での変更点などを含む、すべての変更点を網羅するものではありません。
- ▼ こちら資料は、2022年3月に作成しております。作成時以降に適用された質問書への変更は、本資料には反映されておりません。
- ▼ 質問書に関する最新の詳細な公式情報については、[こちら](#)をご確認ください。質問書ガイダンス、2021年からの質問書の変更点、評価基準、2021年からの評価基準の変更点、評価時の重みづけ等の資料をご覧ください。
- ▼ 日本事務局でも、順次、日本語での情報提供をいたします。[こちら](#)からウェビナー情報をご確認ください。
- ▼ ニュースレターにご登録いただくことで、日本事務局からのウェビナー予定や、日本語での補足資料の公開を含む、様々な情報をタイムリーに受け取ることができます。
 - ▼ [登録画面](#)
 - ▼ [バックナンバー](#)
- ▼ 2022年の回答締め切りは2022年7月27日となります。

本資料の内容

- ▼ 変更点の概要
- ▼ 主要な変更点の詳細



変更点の概要

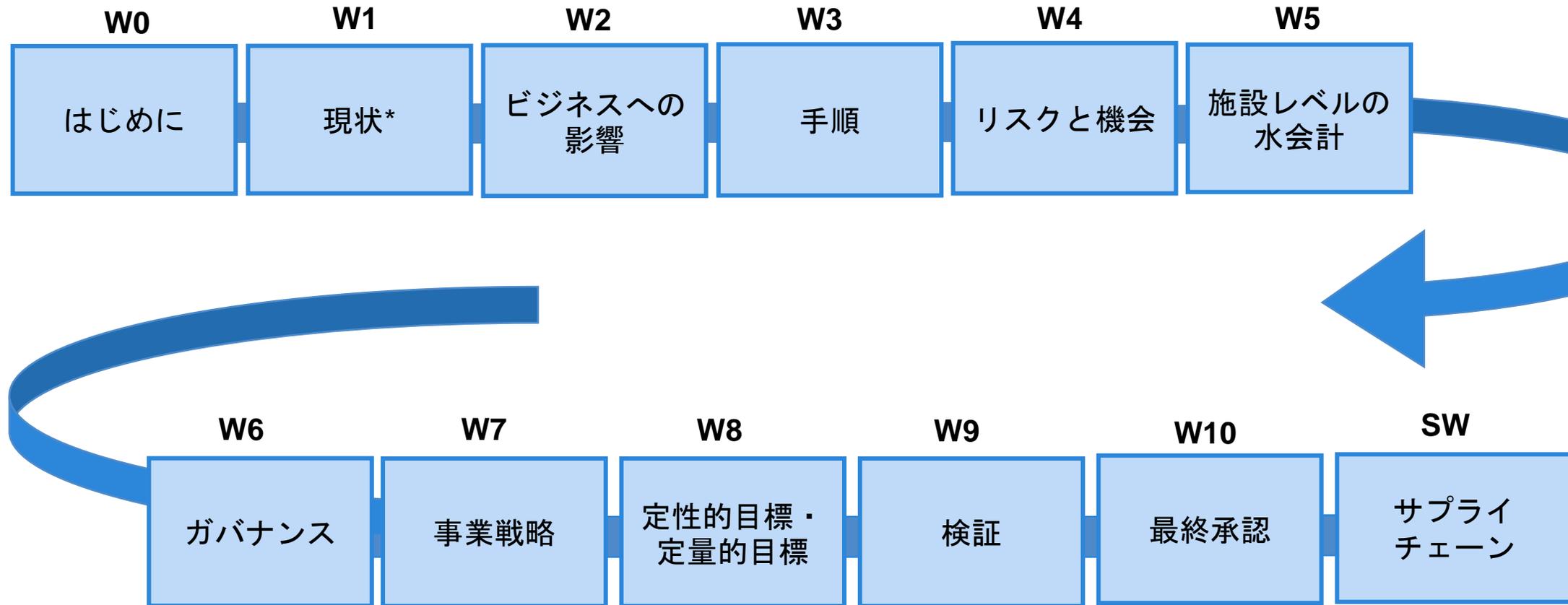


水セキュリティ質問書の構成



▼水の安全な未来に向けて、ビジネスを成功に導くために

▼淡水資源への負の影響をなくすために



* セクター別の内容が含まれています。

2022年水セキュリティ変更点のヘッドライン



CDPのミッションのための戦略的優先事項を推進するため、最小限の改訂と新しいコンテンツが加わりました。

情報開示が強化されました。



ガバナンス – 取締役会レベルの能力



水効率（売上高ベース）



今後の水の動向



シナリオ分析



水の影響が少ない製品やサービス

2022年の変更範囲

▼ 質問書の87%が変更なし、または軽微な変更

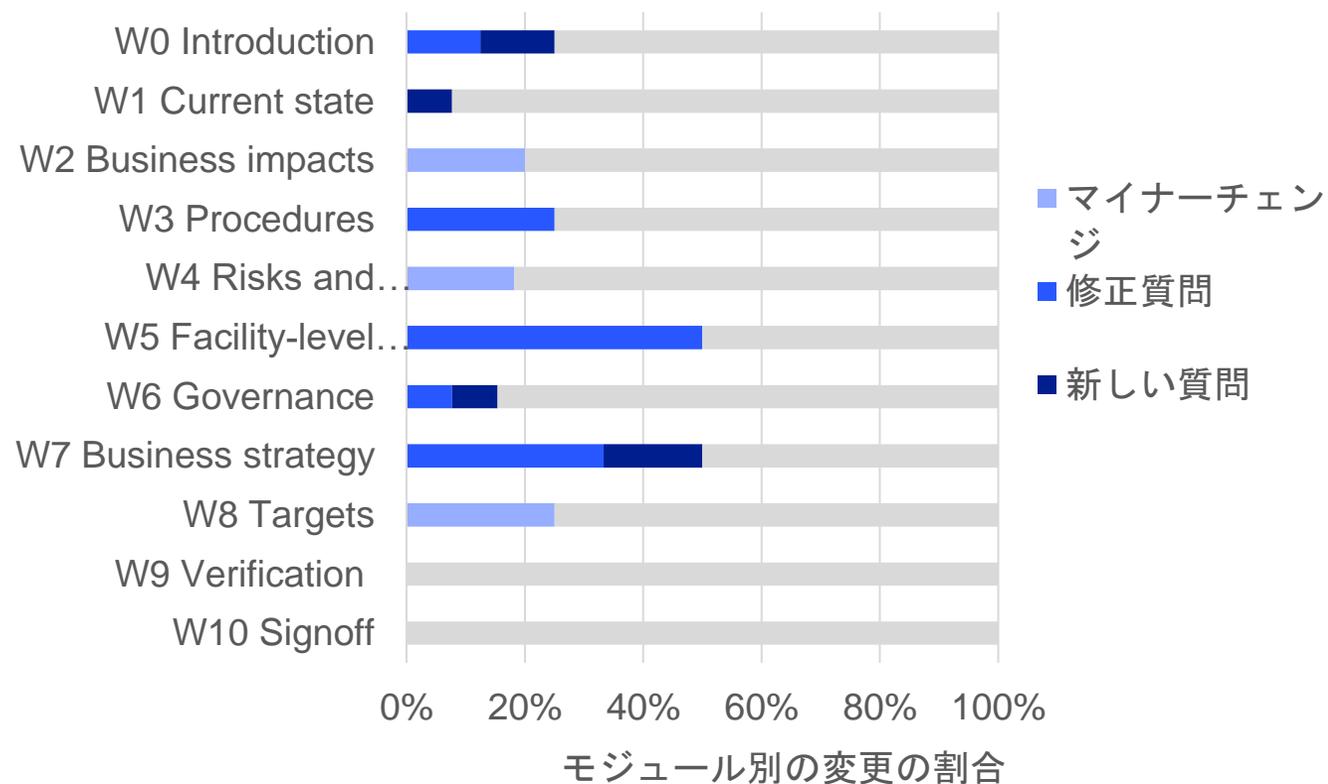
▼ 3つの設問削除

▼ 4つの新規質問

▼ 6か所修正

▼ セクター別の設問は、新規設問や修正はありません

モジュール別の変更点



2022年の質問総数 71

(セクター別質問とサプライチェーンモジュールを除く)

水セキュリティ質問書内容変更概要



3 つの削除された設問

(加えて、サプライチェーンモジュールから2つ)

- ▼ リスク評価の手順に関するW3.3bおよびW3.3c（2021年） - W3.3aに質問統合
- ▼ W7.3a (2021) シナリオ分析の水関連の成果に関するもの（差し替え）。
- ▼ SW0.2、SW0.2a（2021年） **ISIN番号**を要求（W0.7に移動）

4 つの 新規設問

- ▼ W0.7 会社固有の識別子（例：ISIN番号）
- ▼ W1.3 取水効率の数値
- ▼ W6.2d 水関連の問題に関する取締役会レベルの能力
- ▼ W7.5 水への影響が少ない製品・サービス

6 つの修正箇所

- ▼ W0.3 Countries/Areasの質問文は、混乱をなくすため、質問文をガイダンスに合わせる改訂を行いました。
- ▼ W3.3a 報告の手間を減らすために、リスク手順の質問を修正
- ▼ W5.1a 「**検証**」の定義を明確にする修正
- ▼ W6.3 回答企業は、水需要の**将来的な傾向**を評価するための管理責任があるかどうかを示すことが可能となります。
- ▼ W7.3 シナリオ分析の「Climate-related」の指定を削除
- ▼ W7.3a 企業は、使用したさまざまなタイプのシナリオ分析や、水関連の結果が自社のビジネス戦略にどのように影響したかを本設問で報告することが可能となります。

主要な変更点の詳細



W0 導入

2022年版モジュール
W0 導入
W1 現状
W2 ビジネスへの影響
W3 手順
W4 リスクと機会
W5 施設レベルの水の検証
W6 ガバナンス
W7 事業戦略
W8 定性的目標・定量的目標
W9 検証
W10 最終承認
SW サプライチェーン



W0 – 導入



(W0.3) 事業展開している国・地域を選択してください。

修正箇所

▼ 質問文は、混乱を避けるために「データを提供する国/地域を選択してください」から「事業展開している国/地域を選択してください」に変更し、質問文をガイダンスに合わせました。

(W0.7) 貴社は、ISINコードまたはその他の固有の識別子（Ticker、CUSIPなど）を持っていますか。

新規設問

▼ ISINコードをはじめとする市場識別子は、債券、先物、株式などの有価証券の識別にグローバルに使用されています。貴社の固有の識別子を提供することで、回答の透明性を高めます。全プログラム共通の変更です。

W1 現状

2022年版モジュール
W0 導入
W1 現状
W2 ビジネスへの影響
W3 手順
W4 リスクと機会
W5 施設レベルの水の検証
W6 ガバナンス
W7 事業戦略
W8 定性的目標・定量的目標
W9 検証
W10 最終承認
SW サプライチェーン



W1 - 現状

(W1.3) 貴社の総取水量の効率を示す数値を記入してください。

新規設問

- ▼ 取水効率の指標により、企業は収益の水への依存度を把握し、水使用量のベンチマーキングができます。水の効率性を意識することで、コスト削減、ブランド価値の向上、製品やサービスの革新につながります。
- ▼ この指標は、水セキュリティが確保された未来に向けた企業の移行を追跡するのに役立ちます。
- ▼ 参考：セクター別質問にある製品/活動に焦点を当てた水原単位のものと比較しても、これはSDG指標6.4.1に沿った、よりハイレベル、つまり企業全体の指標の位置づけとなります。

売上

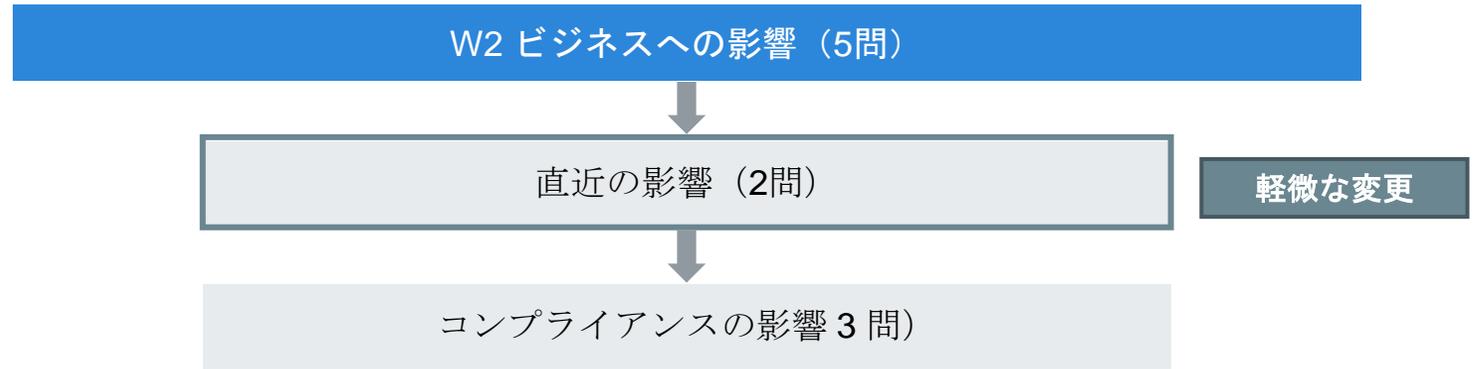
→企業の通常の活動から生じる売上（割引、引当金および返品を控除）-販売した商品・サービスの原価および営業費用を控除して利益を算出する前のもの（国際財務報告基準IFRSに基づく）

効率に関する数値は、売上と総取水量から自動計算されます

Revenue	Total water withdrawal volume (megaliters)	Total water withdrawal efficiency	Anticipated forward trend
Numerical field [enter a number from 0-999,999,999,999 using a maximum of two decimal places]	Numerical field [enter a number from 0-999,999,999,999 using a maximum of two decimal places]	[Auto-calculated]	Text field [maximum of 500 characters]

W2 ビジネスへの影響

2022年版モジュール
W0 導入
W1 現状
W2 ビジネスへの影響
W3 手順
W4 リスクと機会
W5 施設レベルの水の検証
W6 ガバナンス
W7 事業戦略
W8 定性的目標・定量的目標
W9 検証
W10 最終承認
SW サプライチェーン



W2 & W4 - ビジネスへの影響、リスクと機会

W2.1a、W4.2、W4.2a - 影響とリスクの要因

軽微な変更

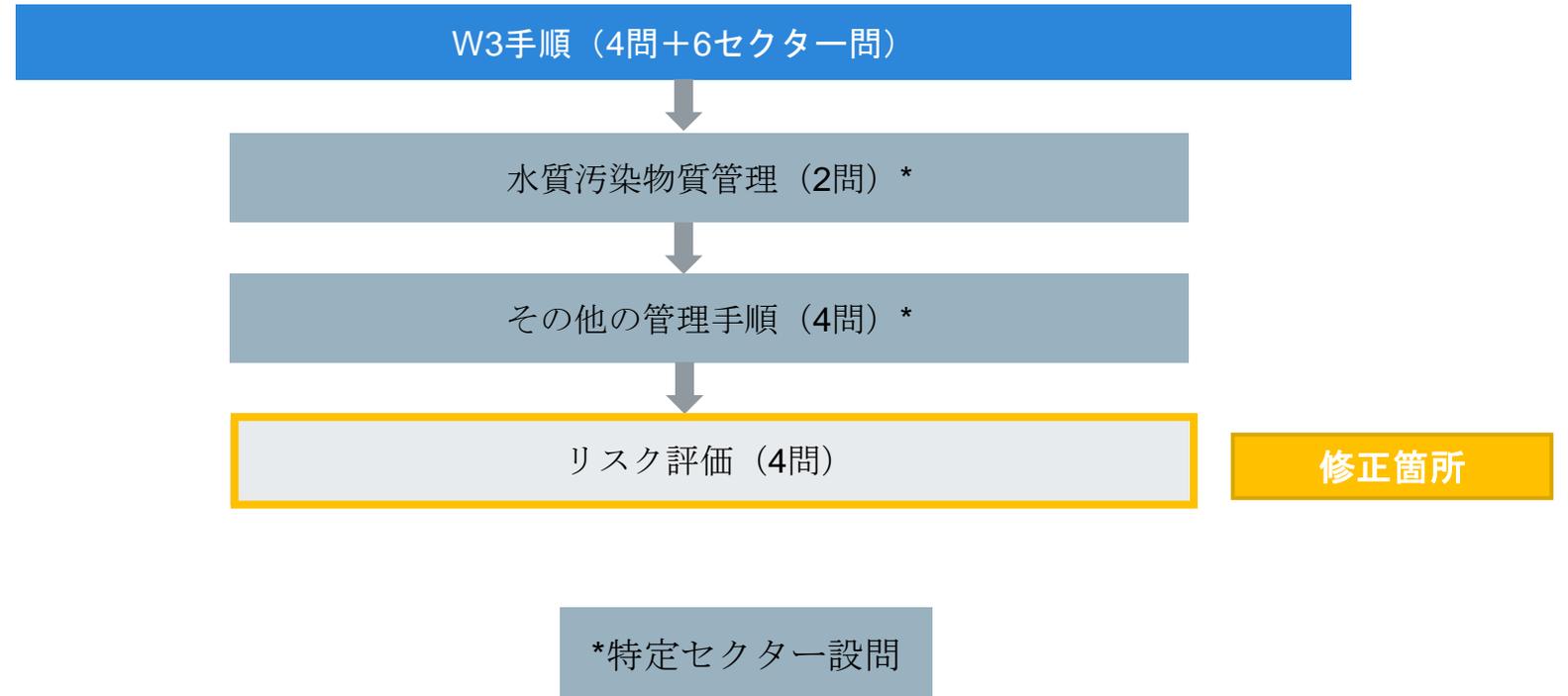
- ▼ 選択肢の追加：緊急性と慢性の物理的影響・リスク要因を区別することで、企業が直面している水関連の課題をさらに理解することができるようになりました。
- ▼ 新規および改訂されたドロップダウン選択肢：更新されたリストは、持続可能な事業活動に関するEU Taxonomyで特定されたリスクと一致しています。
- ▼ 実際にどの事例が物理的影響の中でも緊急性があるのか、あるいは慢性かについては、質問書ガイダンスに記載されていますので参考にご覧ください。

Type of impact driver	Primary impact driver
Select from: <ul style="list-style-type: none">• Acute physical• Chronic physical• Regulatory• Reputation & markets• Technology	Select from: <ul style="list-style-type: none">• Response drop-down options below table

物理的影響のリスク要因を「Acute physical（緊急性の物理的）」と「Chronic physical（慢性の物理的）」に分割。

W3 手順

2022年版モジュール
W0 導入
W1 現状
W2 ビジネスへの影響
W3 手順
W4 リスクと機会
W5 施設レベルの水の検証
W6 ガバナンス
W7 事業戦略
W8 定性的目標・定量的目標
W9 検証
W10 最終承認
SW サプライチェーン



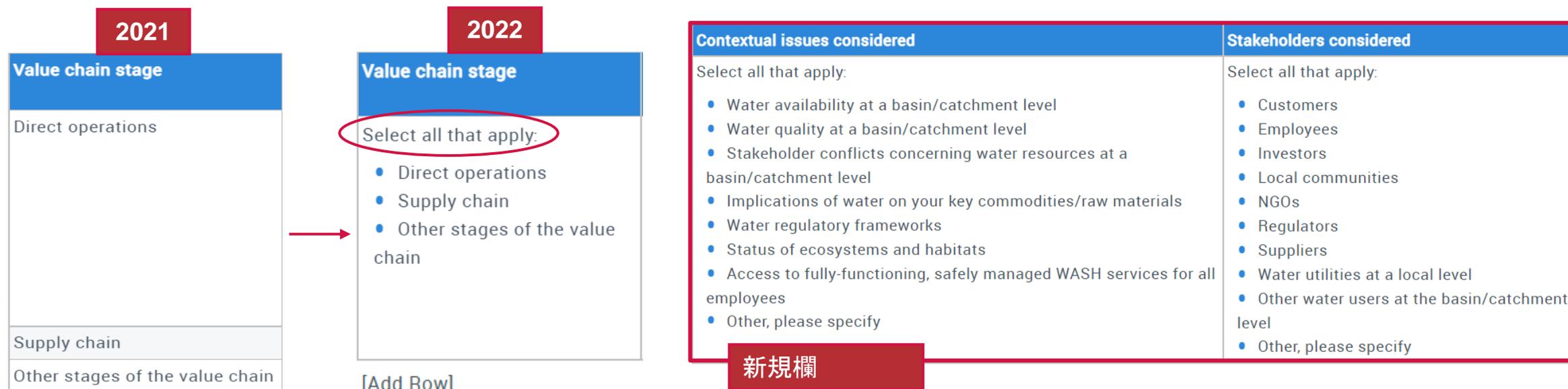
W3 - 手順

(W3.3a) 水関連のリスクを特定・評価するための手順について、最も適切なものを選択してください。

修正箇所

報告の負担軽減のため

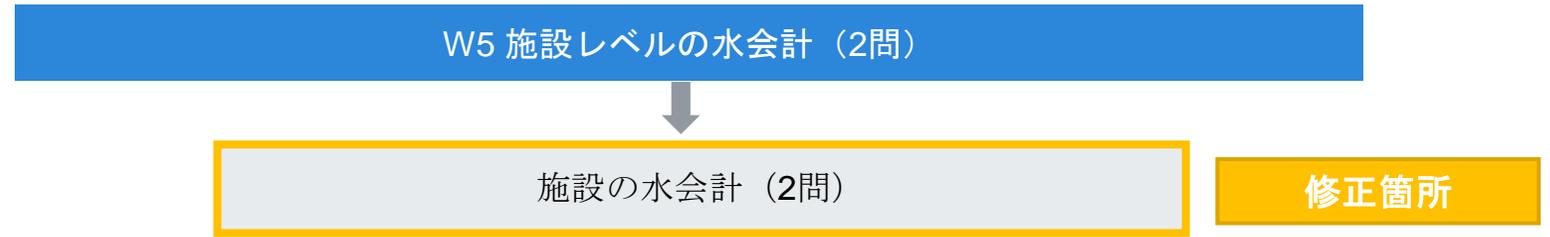
- ▼ 表の構成を変更し、バリューチェーンの各段階の手順を別々の行ではなく、まとめて報告できるように変わりました。
- ▼ ステークホルダーに関するW3.3bとコンテキストに関するW3.3cが削除され、本設問に統合されました。
- ▼ 「使用したツールと方法」の選択肢のリストを追加しました。



W5 施設レベルの水会計



2022年版モジュール
W0 導入
W1 現状
W2 ビジネスへの影響
W3 手順
W4 リスクと機会
W5 施設レベルの水の検証
W6 ガバナンス
W7 事業戦略
W8 定性的目標・定量的目標
W9 検証
W10 最終承認
SW サプライチェーン



W5 - 施設レベルの水会計



(W5.1a) W5.1で言及されている施設について、水会計データのどのような割合が第三者によって検証されていますか。

「外部」を削除し、「第三者」と表現が変更されました

修正箇所

▼ 質問文は、「第三者」による検証を指定するように修正され、「説明してください」欄が追加され、「検証」の定義が変更されています。高品質な水会計データを確保するためには、第三者による検証が不可欠です。

Water aspect	% verified	Verification standard used*	Please explain*
Water withdrawals – total volumes	Select from: <ul style="list-style-type: none"> • Not verified • 1-25 • 26-50 • 51-75 • 76-100 • Not relevant 	Text field [maximum 1,500 characters]	Text field [maximum 2,500 characters]
Water withdrawals – volume by source			
Water withdrawals – quality by standard water quality parameters			
Water discharges – total volumes			
Water discharges – volume by destination			
Water discharges – volume by final treatment level			
Water discharges – quality by standard water quality parameters			
Water consumption – total volume			

新しい欄です。「説明してください」の項目が追加されました

※水会計データが検証されていない、または検証が関連していないと回答した企業のみ回答

W6 ガバナンス

2022年版モジュール
W0 導入
W1 現状
W2 ビジネスへの影響
W3 手順
W4 リスクと機会
W5 施設レベルの水の検証
W6 ガバナンス
W7 事業戦略
W8 定性的目標・定量的目標
W9 検証
W10 最終承認
SW サプライチェーン



W6 - ガバナンス



(W6.2d) 貴社は、水関連の問題に精通した取締役会メンバーを1名以上置いていますか。

新規設問

- ▶ 持続可能な未来に向けて事業を成功に導くためには、経験や知識等が必要です。水関連問題に精通した能力を取締役会レベルで持つことは、リスク、機会、影響を理解して対応するという企業のコミットメントを示すものです。
- ▶ 何をもって「精通している」能力を持っているとするかの明確な基準がないため、回答企業はこの評価のための基準を記述して説明してください。

Board member(s) have competence on water-related issues	Criteria used to assess competence of board member(s) on water-related issues*	Primary reason for no board-level competence on water-related issues*	Explain why your organization does not have at least one board member with competence on water-related issues and any plans to address board-level competence in the future*
Select from: <ul style="list-style-type: none"> • Yes • No, but we plan to address this within the next two years • No, and we do not plan to address this within the next two years • Not assessed 	Text field [maximum 2,500 characters]	Select from: <ul style="list-style-type: none"> • Important but not an immediate priority • Judged to be unimportant, explanation provided • Other, please specify 	Text field [maximum 2,500 characters]

W6 - ガバナンス



(W6.3) 水関連の問題に責任を持つ最高経営レベルの役職または委員会を提示してください（個人名は記載しないでください）。

修正箇所

▼ 新たな回答項目として、水需要の将来的な動向を評価するための管理責任を示すことが可能となります。この選択肢の追加により、将来の水需要の動向を予測することの重要性を反映しています。

Name of the position(s) and/or committee(s)	Responsibility*	Frequency of reporting to the board on water-related issues*	Please explain
Select from: <ul style="list-style-type: none"> • There is currently no management-level responsibility for water-related issues • Chief Executive Officer (CEO) • Chief Financial Officer (CFO) • Chief Operating Officer (COO) • Chief Procurement Officer (CPO) • Chief Risk Officer (CRO) • Chief Sustainability Officer (CSO) • Other C-Suite Officer, please specify • President • Risk committee 	Select all that apply: <ul style="list-style-type: none"> • Assessing future trends in water demand • Assessing water-related risks and opportunities • Managing water-related risks and opportunities • Other, please specify 	Select from: <ul style="list-style-type: none"> • More frequently than quarterly • Quarterly • Less frequently than annually • As important matters arise • Not reported to board 	Text field [maximum 1,000 characters]

新しい選択肢です。
水需要の将来的な動向を把握する

W7 事業戦略

2022年版モジュール
W0 導入
W1 現状
W2 ビジネスへの影響
W3 手順
W4 リスクと機会
W5 施設レベルの水の検証
W6 ガバナンス
W7 事業戦略
W8 定性的目標・定量的目標
W9 検証
W10 最終承認
SW サプライチェーン



W7 - ビジネス戦略

(W7.3) 貴社では、ビジネス戦略にシナリオ分析を活用していますか。

(W7.3a) シナリオ分析の詳細、水に関連するどのような結果が特定されたか、そしてそれらが貴社のビジネス戦略にどのように影響したかを示してください。

修正箇所

- ▼ 「気候関連」のシナリオ分析に焦点を当てていたが、これを削除しました。
- ▼ W7.3aの設問では、使用したシナリオ分析の種類、シナリオ分析の詳細、水関連の結果がビジネス戦略にどのように影響したかを報告する欄を新たに設けました。

Type of scenario analysis used	Parameters, assumptions, analytical choices	Description of possible water-related outcomes	Influence on business strategy
Select all that apply: <ul style="list-style-type: none">• Water-related• Climate-related• Socioeconomic• Land-use change• Other, please specify	Text field [maximum 2,500 characters]	Text field [maximum 1,500 characters]	Text field [maximum 1,500 characters]

シナリオ分析の種類の
選択欄が追加

W7 - ビジネス戦略



(W7.5) 貴社が現在製造や提供をしている製品やサービスの中で、水の影響が少ないものはありますか。

新規設問

- ▼ バリューチェーンの生産や使用の段階で製品の**水の影響**を減らすことは、水の安全な未来への移行を早めることとなります。この質問は、投資家やその他のデータ利用者に、企業がこれに向けて取っている行動を知らせるものです。
- ▼ 本設問では、「**水の影響が少ないもの**」というのは水への有害な影響が市場の標準値よりも低いもの、または企業の従来の製品・サービスよりも低いものと定義しています。
- ▼ 低水負荷の製品やサービスを構成する共通の定義がないため、企業は製品やサービスを低水負荷に分類するための基準や閾値を説明することが求められています。

Products and/or services classified as low water impact	Definition used to classify low water impact*	Primary reason for not classifying any of your current products and/or services as low water impact*	Please explain
Select from: <ul style="list-style-type: none"> • Yes • No, but we plan to address this within the next two years • No, and we do not plan to address this within the next two years 	Text field [maximum 5,000 characters]	Select from: <ul style="list-style-type: none"> • Important but not an immediate business priority • Judged to be unimportant, explanation provided • Lack of internal resources • No instruction from management • Other, please specify 	Text field [maximum 1,000 characters]

ガイダンス追加事項

新しい回答事例の追加

(W1.2)水に関する以下の側面について、貴社の事業全体でどの程度の割合を定期的に測定・モニタリングしていますか。

(W1.2j) 貴社の直接操業内で、貴社が排水を処理する最高レベルを示してください。

(W4.1c)河川流域別に、貴社の事業に重大な財務上または戦略上の影響を及ぼす可能性のある水関連のリスクにさらされている施設の数と割合はいくらですか。また、これらの施設に関連する、事業への潜在的影響とはどのようなものですか。

用語の新解説

(W3.3a) 貴社は水関連のリスク評価を行っていますか。

- 規制機関

(W4.2) 貴社の直接操業において、事業に対し財務または戦略面で重大な影響を及ぼす可能性があるとして特定されたリスクと、それへの貴社の対応について、具体的に説明してください。

- 緊急性物理的リスク
- 慢性的の物理的リスク

(W5.1a) W5.1で言及されている施設について、水会計データのうちのどのくらいの割合が第三者検証を受けていますか。

- 第三者検証

(W6.3)水関連問題に責任を負う最高管理レベルの職位または委員会をお答えください（個人の名前は含めないでください）。

- 水需要

SW - サプライチェーン

2022年版モジュール
W0 導入
W1 現状
W2 ビジネスへの影響
W3 手順
W4 リスクと機会
W5 施設レベルの水の検証
W6 ガバナンス
W7 事業戦略
W8 定性的目標・定量的目標
W9 検証
W10 最終承認
SW サプライチェーン



▼ サプライチェーンモジュールでは、ISIN識別番号に関する2つの質問が削除されました。これは、この選択肢が導入モジュールでカバーされるようになったためです。

セクター別コンテンツ

▼ 変更なし

5セクター

エネルギー

- 石油・ガス (O&G)
- 電気事業(EU)

マテリアル

- 化学(CH)
- 金属・鉱業 (MM)

農業・土地利用

- 食品・飲料・たばこ (FBT)





CDP
Japan@cdp.net



www.cdp.net (グローバル)
<https://japan.cdp.net/> (日本リージョナルサイト)

